



なご市議会だより



令和5年3月7日 第210回定例会 現地踏査（新設廃棄物処理施設整備事業）

本会議の経過

第210回（3月）定例会は、下記の日程で市長提出議案22件、議員提出議案1件、報告1件、同意1件、意見書案1件、決議案1件が審議されました。そのほか請願4件、陳情11件、報告1件（広報広聴委員会）、所管事務調査1件が審査されました。審議の結果については、議案処理結果一覧をご覧ください。

傍聴について

市議会の本会議は一般に公開されています。議会でのどのような会議を行い、市政運営がどのように進められているのか実際に見ることができます。第210回（3月）定例会においては、38人の傍聴者がいらっしゃいました。

第211回（6月）定例会は、令和5年6月8日開会予定となっています。日程は、決定次第ホームページに掲載しお知らせいたします。

なお、傍聴については議場のほか、議会ロビー及び市民課ロビーにあるテレビ中継またはインターネット中継もご利用いただけます。

名護市議会定例会及び臨時会	令和5年3月1日	第210回（3月）定例会開会 会議録署名議員の指名及び会期決定、 陳情等案件上程及び委員会付託、 施政方針説明、議案上程及び説明
	3日	議案研究
	6日、7日	現地踏査
	8日～16日	一般質問 計26人
	16日	追加議案上程・説明及び審議（質疑・討論・採決）
	17日、20日	議案質疑
	23日	付託事件の審査（委員会）
	27日	委員会報告及び処理、追加議案上程・説明及び審議（質疑・討論・採決）、意見書案及び決議案の処理
	5月17日	第307回（5月）臨時会

議会日誌	令和5年2月1日	経済建設委員会
	3日	市民意見交換会（名護地区）
	7日	市民意見交換会（屋我地地区）
	8日	議会運営委員会、市民意見交換会（羽地地区・久志地区）
	9日	民生教育委員会
	16日	全員協議会、市民意見交換会（屋部地区）
	21日	民生教育委員会
	27日	議会運営委員会
	3月14日	議会運営委員会
	16日	議会運営委員会、軍事基地等対策特別委員会
	20日	北部基幹病院等建設推進特別委員会
	23日	軍事基地等対策特別委員会
	4月11日	広報広聴委員会
	5月17日	広報広聴委員会

市政に対する 一般質問から

第210回(3月)定例会における一般質問について、各議員が指定した事項とそれに対する答弁を要約して掲載しています。

なお、本会議(一般質問)については、各議員のQRコードを読み取ると録画配信を視聴できます。

また、下記のQRコードを読み取ると会議録検索システムもご利用になれますのでご利用ください。

会議録検索システム



子育て支援について



宮城 さゆり議員
☎090-9786-7321



Q 放課後児童クラブの現状と課題について伺います。

A 高里 盛克 子育て家庭部長

令和4年度は、第2期名護市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの年度となっております。各種取組の質と量の見直しを検討する中、地域ごとのニーズや補助を受けていないクラブへの考え方等についての検証が必要であるとの考え方の下、アンケート調査を実施しています。現在、調査結果を集計中で、内容分析についても作業中ですが、保護者からの回答の中で、現在放課後児童クラブを利用していない理由として、「地域にクラブがないため」、「利用したいクラブに空きがないため」、「クラブを利用したくてもできないため」、「利用料金が高いため」とありました。また、特に低学年において利用希望が多いことから、潜在的なニーズがあると考えています。補助を受けていないクラブについて、施設の面積や支援員の配置などの補助要件を満たしていることを前提に、アンケート調査に基づく地域のニーズや実績などを勘案しながら、今後慎重に補助対象の選定について検討したいと考えています。

その他の主な質問

◆アーバンスポーツパーク整備の進捗状況について

◆パートナーシップ制度の条例制定について

名護湾沿岸のまちづくりについて



金城 善英議員
☎54-1259



Q 「21世紀の森公園周辺エリア」のマーケット・サウンディング調査の結果について伺います。

A 宮城 浩二 企画部参事

具体的な事業のアイデアや本事業への参画条件等について民間事業者の意見や提案を募り、今後の事業展開のさらなる検討を進めるためマーケット・サウンディングを実施し、令和4年12月に参加事業者を公募したところ、県内8社、県外5社、計13社から応募があり、1月に個別対話を行いました。個別対話では、「21世紀の森公園のポテンシャル」、「本事業に対する参入の意向」、「民間事業者が考える事業範囲や具体的な事業内容」、「イニシャルコスト」、「ランニングコスト」などについて意見交換を行いました。

Q 金城 善英議員

今後のスケジュールについて伺います。

A 宮城 浩二 企画部参事

令和5年4月から6月にかけて公募資料の作成を行い、7月から11月の期間に事業者の公募及び選定、12月に選定事業者との協定締結を行い、来年1月以降に選定事業者により設計を含めた整備に着手予定です。

その他の主な質問

◆女性デジタル人材の育成について

◆屋我地地域の海洋ごみ、漂着ごみの処分の在り方について

下水道整備計画について



長山 正邦議員
☎080-3717-9561



けての当該計画の進捗状況について伺います。

A 佐久川博光環境水道部長

〔1〕名護市公共下水道事業は昭和54年度に供用開始し、中心市街地より順次整備を進めており、令和4年3月末時点での事業計画面積整備率が66%となっています。現在、安和地区、山入端地区、宇茂佐地区及び又地区の一部、伊差川地区、数久田地区が主な未整備地区となっていますが、安和・山入端地区、又地区の名桜大学周辺については、北部連携促進特別振興事業の事業採択を受けたことから令和4年度より整備を進めています。〔2〕安和地区への導入に向けて、現在は基本設計業務を実施しています。令和5年度に管路実設計業務を行い、令和6年度より安和地区の汚水を下水処理場へ導くための汚水幹線の管路整備工事に着手し、順次枝線の管路整備を進めていく予定となっております。令和8年度末の完了を目指しています。なお、下水道の利用については、整備完了区域を順次供用開始した後に接続可能となります。

Q〔1〕現在の市内の未整備地区について

〔2〕安和地区への導入に向けて

その他の質問

- ◆名護市の防災体制について
- ◆スポーツコンベンション施設の駐車場について

医療的ケア児への支援について



多嘉山 侑三議員
☎090-9785-4635



について伺います。

A 仲本太市民部長

健康増進課の対応・支援についてお答えします。平成30年度より北部圏在宅長期療養児退院支援プログラムが立ち上がり、医療的ケア児の退院に向けた支援体制が構築されています。対象となる医療的ケア児に関して医療機関から市の保健師へ「子育て支援地域連絡票」が送られ、1か月健診までに県立北部病院、名護療育医療センターの医師や看護師長、北部保健所、市の保健師等で構成された「ひびきの会」において退院に向けた必要な支援などについて調整検討が毎月1回実施されています。

A 大城智美福祉部長

社会福祉課においては、退院支援プログラムにおいてあらかじめ整理した在宅での生活に必要な支援や障害福祉サービスの給付調整などを行い、退院後の在宅生活を支援しています。また、退院後の障害福祉サービスなどは、必要に応じて医療・保健・保育・教育・障害福祉の担当者が集まり、医療的ケア児の課題について検討しています。

Q市の医療的ケア児及びその家族に対する現在の支援体制と内容

について

その他の質問

- ◆辺野古新基地建設に伴う美謝川代替工事について
- ◆地域振興について

屋部8号線の勝見橋改修工事の早期実施について



比嘉 宏正議員
☎090-8294-0045



は、老朽化が著しく、現在は歩行者と自転車のみが通行可能となっております。利用者は不便を強いられています。また、西屋部川の河川改修事業についても現在は工事が中断している状況です。両工事は同時進行しなければならぬと思います。早期に工事を実施できないか伺います。

A 玉城勝建設部長

西屋部川改修事業について河川管理者である県北部土木事務所に確認したところ、令和4年12月末時点で事業費ベースでの進捗率は約70%となっております。令和8年度に事業を完了する予定との回答がありました。現在、用地買収に取り組むとともに、県企業局及び市の導水管移設工事を令和5年度に実施し、令和6年度に勝見橋架け替えに伴う橋梁下部工事、令和7年度には市において橋梁上部工事及び道路改良工事を実施する予定です。令和8年度までに事業が完了できるよう令和6年度からは勝見橋架け替え工事と上流側河川護岸整備を同時進行で順次進めていく予定であると伺っています。

Q西屋部川と交差している屋部8号線に架けられている勝見橋

について

その他の質問

- ◆建設発生土等の処理について
- ◆海面・海底・砂浜にあった軽石の現在の状況について

「名護 アグーの日（仮称）」記念日制定について



嘉陽 宗一郎議員
☎080-6491-1028



「アグーの里」宣言から10年が経過する令和5年度、名護市が

琉球在来豚アグー復活の地であることをPRし、ブランド力向上や消費拡大などを目的に「名護 アグーの日（仮称）」の制定を提案しますが、見解を伺います。

A 當山賢 農林水産部長

名護市におけるアグーの飼育状況は、令和元年度が244頭、令和2年度が196頭、令和3年度が141頭です。直近の減少は、新型コロナウイルスの感染拡大により飲食店の休業及び観光客減少におけるアグーの消費が落ち込んだことで、一般家庭で消費しやすい豚へ飼育を切り替えたことが主な要因であると考えています。なお、現在は景気が戻りつつある中で、少しずつ増頭を行っていると考えています。記念日制定における名護産アグーの消費拡大への取組を行うことは、農家の生産意欲を向上させ本市の畜産振興においても有効と考えています。去る1月に生産農家と生産状況や記念日制定の可能性などの意見交換を行いました。今後は飲食店、小売業者などの関係者との意見交換の場を設け、その中で記念日制定に向けた調整を行いたいと考えています。

その他の質問
その主な

- ◆ふるさと納税の強化について
- ◆二見以北十区の道路行政について



石嶺 康政議員
☎58-1539



政府は、防衛力を強化する安保関連3文書の改定を閣議決定しました。それ

により、沖縄県へミサイル配備等の軍備強化が進められています。これは、国是とする専守防衛を逸脱するもので、戦争ができる国へ動き出しています。軍備強化に対する市長の見解を伺います。

A 渡具知 武豊 市長

安保関連3文書は、中国や北朝鮮、ロシアなどの動向を念頭に、攻撃を防ぐためにやむを得ない必要最小限度の自衛能力の措置のためだと理解していますが、政府は、自治体や地域住民への説明などにより十分に理解が得られるよう対応する必要があると考えています。また、防衛力の強化と並行して外交・対話にも引き続き取り組むことで、国際的な安全保障環境を確保する対応を取っていただきたいと考えています。

Q 石嶺 康政 議員

辺野古新基地は敵対国から攻撃目標になり、軍拡競争に拍車をかけることにならないか伺います。

A 渡具知 武豊 市長

国の防衛に関する事項は、近時の国際情勢等様々な様相を考慮した上で国において判断されるものと考えています。

その他の質問
その主な

- ◆名護市庁舎及び名護市民会館の更新について
- ◆地域からの要望について



嘉数 剛議員
☎53-2676



大西トンネル美術館の管理運営について伺います。

A 平得薫 地域経済部長

大西トンネルは平成8年に開通され、運用開始後、トンネル内の美観を損ねる落書きなどが多く、再発防止の目的と市民手づくりの美術展示スペースとしてまちおこしにつなげるため、平成14年に市内企業関係者を中心に「大西トンネル美術館を創る会」が発足されました。その後、同団体を中心に北部の高等学校の美術教諭や企業関係者等が協力して環境整備を行い、市内の小中高生や各種団体等が創作した美術作品が飾られ、トンネル美術館として開館しています。平成24年は、大西トンネル美術館開館10周年記念の取組として、大西トンネル美術館を創る会と担当課が連携し新たな美術作品を公募し、作品を入れ替えた内容として現在に至っています。管理運営は、市の公共施設管理者が日常的な管理を行うほか、大西トンネル美術館を創る会を代表する方々が中心となり美化作業などを含めた管理をされています。また、市内に所在する福祉事業所などが善意により毎月1回程度の清掃活動を行い、環境美化に努めています。

その他の質問
その主な

- ◆公民館等の公共施設におけるWi-Fiの設置状況について
- ◆学童クラブについて

大西トンネル内のトンネル美術館について

施政方針について



平 光男議員
☎090-8836-2408



Q 施政方針
で「5町村が
合併した本市
では、市全域
をバランスよ

く発展させることが重要です」とありますが、
羽地地域で「地域資源を生かした自立的で持
続的な発展を目指す」ための課題と推進を担
う組織に対する支援について伺います。

A 平得 薫 地域経済部長

羽地地域の課題は、少子高齢化、一部地域
の人口減少があること及び各区への加入率
の低迷など、様々があると認識しています。
名護市総合戦略において人口減少を抑制
し、将来にわたって持続可能で活力ある名
護市を目指すために、①産業振興、雇用創
出、②新しい人の流れの創出、③子育て環
境の充実、④まちの魅力の向上を目指すべ
き将来の方向として総合的に施策を推進す
ることとしており、地域ニーズの把握、地
域との協議・調整などを行い、地域主体の
まちづくりに取り組みます。組織に対して
は、団体活動への助言、相談、監督、地域
振興につながるイベントへの協力などにっ
いて支援を行っていききたいと思えます。

その他の
主な質問

◇ 羽地の駅を中心とした交流機能の
発展に向けた計画について

◇ 部活動指導員について

本市におけるMICEの取組について



福澤 奈美議員
☎090-7471-4295



Q MICE
Eとは、M
議 研修セ
ミナー、I

＝ Incentive travel(報奨・招待旅行)、C＝
Convention(大会、国際会議、学会)、E＝
Exhibition(展示会)またはEvent(イベント)の
頭文字を取った造語で、それらビジネスイベ
ントの総称でもあります。全国各地の自治体
が誘致や支援を積極的に行っている事業の一
つです。そこで、本市の取組と今後の方向性
について伺います。

A 宮城 浩二 地域経済部参事

本市のMICE誘致活動は、市民会館等で開
催される式典、イベント、ミーティング、コン
ベンションが中心です。比較的小規模ですが、
このような催事を通し県外客を誘致すること
により、市内滞在型観光の定着や地域経済へ
の波及効果があるものと考えています。また、
MICEを切り口とした観光誘致施策は有効
な手段の一つと認識しており、スポーツイベ
ントや合宿誘致に継続して取り組んでいます。
サッカー・ラグビー場などの新たなスポーツ関
連施設による合宿、イベント誘致は名護市ス
ポーツブランド構築に有効だと認識していま
すので、今後も庁内で連携して取り組めます。

その他の
主な質問

◇ 夜間保育に関するアンケートの実施
について

◇ 障害者施設のショートステイにおけ
るニーズ調査について

市職員のための接遇マニュアルについて



大城 松健議員
☎090-3790-7603



Q 市民との
意見交換会の
中で、ある市
民から市職員
の市民に対す

る窓口での対応がなっていないとの意見があ
りました。その方は職員に接遇のマニュアル
はないのかと聞くと「ない」と言われたとのこ
とでしたが、私たちが担当課に聞きに行った
ところ、ちゃんとありました。そこで、新規
採用職員に対して、どのように接遇マニユア
ルについて説明していますか。また、全職員
に徹底させるにはどうしたらいいですか。

A 比嘉 一文 総務部長

接遇マニュアルについては、新採用職員研修の
一環として説明しています。当研修は、接遇マ
ニュアルに加え、公務員倫理など新採用職員
が業務を遂行するに当たり基礎的な知識等につ
いて習得してもらう機会としています。今
回の事案は周知不足により生じてしまった案
件であり、その後、速やかに全職員への周知
徹底を図りました。今後このようなことがな
いよう、人事異動時や適宜課内会議を設ける
など、当マニュアルに沿った市民対応や技術
力の向上を目指し、職員の育成に努めるとと
もに指導を強化していききたいと考えています。

その他の
主な質問

◇ 子どもの権利条約フォーラム第30回
記念大会について

◇ 名護市指定文化財(史跡)であるウラ
ンダー墓について

教職員の働き方改革について



議員 久美子 翁長
080-6494-9787



② 時間割(週時程)について ③ スクールソーシャルワーカーとカウンセラーの配置状況について

A 岸本尚志 教育次長

① 市立小中学校はおおむね8時10分から16時40分までか、8時15分から16時45分までのいずれかで各学校で設定されています。② それぞれの学校長の裁量により設定されることから一律ではありませんが、おおむね小学校については8時15分始業、6校時終了後の帰りの会は16時までには終わり、完全下校は16時から16時30分までの間となっています。中学校は8時から8時30分の間に始業、6校時終了後の帰りの会は16時前後までに終わり、部活動の終了時間は季節により異なりますが、17時30分から18時30分までとなっています。③ 県教育庁国頭教育事務所においてスクールソーシャルワーカーを3人、スクールカウンセラーを8人配置しており、市教育委員会は臨床心理士資格を持った職員を1人配置し、児童生徒や保護者・教職員の面談等を行っています。

Q 市内における教職員の現状を伺います。① 勤務時間について

その他の主な質問

- ◇ ごみ分別のパンフレットについて
- ◇ 下水道事業・合併浄化槽の設置について

令和5年度施政方針について



議員 太 古波 威
090-1086-3264



となって現れるものもあれば、これからの結実に向けた種まき、準備が進んでいくものもあり、様々なまちづくりの取組を着実に進めてまいりますとあります。令和5年度はどのような取組が行われるのでしょうか。

A 渡具知 武豊 市長

令和5年度は多世代交流施設において実施設計に着手するほか、安和区における冷凍冷蔵施設及び植物工場では用地買収及び実施設計を行います。また、名護湾沿岸の一体的なまちづくりについても昨年就航しました高速船を含め移動手段を充実させ、それらを有機的につなげる交通結節点となる名護市総合交通ターミナルや老朽化した名護市庁舎及び市民会館の更新について、それぞれ基本構想を策定します。また、児童センター跡地において大型遊具の実施設計や21世紀の森公園でのPark・PFI導入に向けた事業者の公募、中心市街地再開発に係る調査業務にも着手します。さらには、デジタル技術を活用し、地域課題の解決を図るスマートシティ名護モデルの実装に向けた取組も進めていきます。

Q 施政方針に「任期の2年目に入る本年は、これまでの取組が形

その他の主な質問

- ◇ 農業振興について
- ◇ 市営住宅の建て替えについて

千眼寺周辺整備の進捗状況について



議員 尚 宮里
090-5472-1174



整備の進捗状況について伺います。

A 玉城 勝 建設部長

令和2年度及び令和3年度の実績として、用地10筆を取得し、墓9基の補償を行っています。令和4年度は、野球場側の用地取得及び宮里地内の物件調査を行っており、千眼寺周辺での用地取得、物件補償については、地権者との交渉に時間を要したことから令和5年度の契約を予定しています。これまでに用地を全体で39筆中27筆取得済みで、残り12筆。物件補償については全体で40件中23件完了し、残り17件となっており、現在の執行率は用地が69%、物件補償が57%となっています。令和5年度は、用地2筆の取得、墓4基の補償契約を予定しています。また、以前よりある所有者不明墓の所有者の探索については、情報提供のあった関係者への聞き取り調査を行っています。現在特定するまでに至っていないため引き続き探索に努めます。千眼寺及び残るお墓の所有者との交渉を進め、円滑な移転が行えるよう調整を図った上で、令和6年度以降の早期契約に向けて取り組みます。

Q 21世紀の森公園整備計画の一環として行われている千眼寺周辺

その他の主な質問

- ◇ 山岳への遭難注意看板の設置について
- ◇ 万本桜の復活について

市街地整備事業について



岸本 洋平議員
☎090-3796-2401



Q 名護湾沿岸のまちづくりとして、中心市街地土地区画整理事業

と「名護市総合交通ターミナル」整備は一体的に進めると考えますが、その規模と工程について伺います。

A 宮城浩二企画部参事

名護ににぎわいを取り戻すまちづくりの取組として、これまでに構想してきた名護湾沿岸のまちづくりを基に、「名護漁港周辺エリア」においては、「名護市総合交通ターミナル」の整備に併せて中心市街地の再開発、名護漁港の機能集約化を含め、エリア一体となった人でにぎわうまちづくりの検討を具体的に進めています。対象エリアの規模は実施計画で示した対象エリアで、約10ヘクタールです。工程について、ロードマップでは地区全体の計画検討、公共交通事業者や地域住民等との合意形成、関係機関等との協議を令和6年度までに実施し、令和7年度から交通結節点や集客施設等の整備、国道58号の移設、県道71号名護宜野座線の拡幅工事の着手としています。あくまでも地区全体の計画検討、地域住民等との合意形成、関係機関等との協議などが滞りなく進んだ場合の最短でのスケジュールとして示しています。

その他の主な質問

- ◆ 農業振興について
- ◆ 福祉行政について

施政方針より



岸本 尚志議員
☎090-7440-2751



Q 施政方針の「子育て・教育、女性の働く環境支援」に「校務支援システム」の

活用で教職員の業務軽減を図ります」とありますが、具体的な説明を求めます。

A 岸本尚志 教育次長

校務支援システムにより学籍管理として児童生徒情報の2次、3次利用が可能となり、転記時間の労力と名簿作成の手間を削減できます。出欠管理としては、長期欠席傾向にある児童生徒の把握により早期対策を行うことができ、通知表や指導要録への自動反映による時間と労力の削減が可能となります。また、成績管理として、集計作業時間の削減、通知表や指導要録の作成時間の短縮が挙げられます。

Q 神山正樹議員

授業の準備はこのシステムを使ってできますか。

A 岸本尚志 教育次長

デジタルでの教材の共有が可能ないようにクラウド化しており、市内全ての教員がそこにアクセスして自身で作成した教材をアップしたり、他の教員が作成した教材をダウンロードできるようにしています。今後その活用が進んでいけば、各教員の教材研究に係る負担についても軽減が図られるものと考えています。

その他の主な質問

- ◆ 防災行政無線について
- ◆ SDGsについて

市が管理する道路・歩道への街灯・防犯灯の設置要望について



島袋 力議員
☎54-3896



Q 街灯や防犯灯の設置に係る補助金等について伺います。

A 平得薫 地域経済部長

本市では、名護市街灯設置補助金交付要綱に基づき、予算の範囲内において街灯設置に係る経費の一部を補助しています。街灯設置については、年度末に希望調査を実施し、予算の範囲内で希望する自治区などに配分し、自治区などで新規設置または既存の街灯からLED街灯への取替えに取り組んでいます。新規設置は1基当たり6万9,000円で、LED街灯への取替えは、要する費用により補助額が決まっています。街灯電気使用料金の補助は、当該年度の4月を基準月として掛ける12か月分とした額、または時価の40キロワット定額料金掛ける街灯の基数掛ける12月分のみ、いずれか低い額を補助しています。現在、工事費、維持管理費が高騰してきている点、SDGsの観点や電気料のコスト削減などを勘案し、防犯灯のLED化を進めています。また、電気使用料補助金の予算については、沖縄電力より電気料金の値上げ改定の通知が来ていることから増額しており、各自治区などの負担増とならないよう対策準備したいと考えています。

その他の主な質問

- ◆ 市における農業関係者への補助について
- ◆ 教育環境より

渡具知市長の12月定例会後の取組について



比嘉 忍議員
☎54-3463



Q 渡具知市長は、積極的な名護市のみならず北部地域の課題解決

のために政府や関係各所へ要請されてきたと承知しています。そこで、その取組の具体的な説明を求めます。

A 渡具知武豊市長

沖縄自動車道の現行の通行料金の特別割引等が令和4年度をもって終了する予定となっていたことから、令和5年1月に国土交通大臣、内閣府沖縄担当大臣、自民党沖縄振興調査会長及び特別顧問に対し、継続の要請を行いました。本要請行動に関して、特別割引は令和5年度までの1年間は全車両を対象に延長されることになりましたが、現金車への割引措置は今回の延長で終了するとされています。併せて、名護東道路の渋滞緩和に係る4車線整備等の早期事業化や名護湾沿岸のまちづくりとして取り組んでいる総合交通ターミナルの整備に関しても要請しました。これらは名護市としての要請ですが、交通便利性の向上や災害への備え、人流・物流の活性化による地域経済活動の復興・発展につながるなど、北部地域全体の活性化にも資するものと考えています。

◆ 為又区内における宅地造成地の水道整備について

その他の質問
◆ 真喜屋区内における安全運転を促すドライバーへの注意喚起の看板設置について

名護市葬斎場の建て替え（新築）について



大城 秀樹議員
☎090-1944-6680



Q 新葬斎場は、現在の場所建て替えを考えているのか、それと

A 佐久川博光環境水道部長

名護市斎場は、昭和55年に完成し現在までにおよそ42年経過しており、各所に劣化等が見られるようになってきています。これまで、建物や機械設備の修繕を行いながら管理運営をしています。斎場の建て替えについては計画を進めており、令和3年度に基本構想を策定しました。現在は、基本計画の調査編の策定を進めながら建設場所について検討を進めており、市としては現在の斎場敷地内での建て替えや隣接する名座喜原墓園の敷地内での建設を検討しています。建設場所の決定は、令和4年度及び令和5年度に実施する基本計画において条件等を整理し進めたいと考えています。

Q 大城秀樹議員

新葬斎場の供用開始時期はいつ頃を予定していますか。

A 佐久川博光環境水道部長

現在の予定として、令和7年度に建設工事、供用開始は令和8年度を予定しています。

◆ 道路行政について

◆ 福祉行政について

その他の質問

子育て支援について



仲尾 ちあぎ議員
☎090-9585-5258



Q ひとり親家庭における満18歳からの医療費助成事業について伺います。

A 高里盛克こども家庭部長

本市はひとり親家庭の福祉増進を図ることを目的に、「母子及び父子家庭等医療費助成事業」により、ひとり親家庭に対し医療費の一部を助成しています。当事業は具全域で統一された制度となっており、対象児童が18歳に達した日以後の最初の3月末日で適用されなくなり、それ以後の医療費については親子共に対象外となり通常の医療費負担となっています。

Q 仲尾ちあぎ議員

ひとり親家庭における18歳からの医療費の件は、前回の定例会でも質問しました。18歳となると進学、就職、また準備金、いろいろと負担が大きいです。ひとり親家庭の18歳以上の子どものための医療費は、国も県も補助するメニューがなかなかないです。前回は県の動向や国の動向を見て、ほかの市町村の動向も見ながら考えていくという回答をいただいたのですが、あらゆる財源を使っていたら医療費の助成を行っていただきたいと思います。

◆ インクルーシブ教育について

◆ 消防行政について

その他の質問

旧消防庁舎等跡地問題から



比嘉 勝彦議員
☎090-1518-5640



Q 当該案件は、第289回臨時会（令和元年7月26日）で議決さ

れているにもかかわらず、いまだ建設工事等に着手されていません。（1）議決から工事未着手の間における市の損失を算定することはないので伺います。（2）工事未着手の理由として「融資」についても挙げていますが、融資が滞っている理由等は把握されていますか。

A 鎌田 広大 企画部長

（1）基本協定書に基づき、やむを得ない理由により工期の延長を認めていますので、市に損失は発生していないと認識しています。（2）令和4年10月にサーバントから着工について令和4年10月から令和5年4月への延長の申出があり、その理由として2点ありました。全国的に宿泊需要が新型コロナウイルス以前と比べて完全に回復していない中、ホテル業への融資については金融機関が慎重に審査しており調整にさらなる時間を要するため。また、金融機関から名護市東江土地取引の住民訴訟の動向について状況を確認しながら進めたい旨の見解があるため、融資について金融機関との調整が続いているというものでした。

その他の主な質問

- ◇ 山田原雨水幹線整備について
- ◇ 自転車指導レーンの整備について

再犯防止推進計画条例の制定について



比嘉 拓也議員
☎090-8292-9278



Q 再犯防止推進計画条例の制定について伺います。

A 比嘉 一文 総務部長

地方公共団体における再犯防止に関する条例は、奈良県のほか3つの市で制定しています。これらの条例は再犯の防止等の推進に関する法律第8条に規定する「地方再犯防止推進計画」の一形態と考えられています。平成28年12月に施行された再犯の防止等の推進に関する法律においては、地方公共団体は地域の実情に応じて必要な施策を策定・実施する責務を有することが明記されるとともに、地方再犯防止推進計画の策定が努力義務とされており、県内では、沖縄県のほか北大東村、多良間村が計画を策定しています。罪に問われた人の中には社会復帰に向けた様々な課題を抱えている状況にあると考えられることから、地域で支える民間協力者等との連携が再犯防止に不可欠であり、地域で活動する北部保護司会をはじめ関係団体や関係部署とも十分に連携を図りながら再犯防止計画策定に向けて検討したいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 市道伊差川為又線の整備計画の進捗状況と周辺の土地利用計画について
- ◇ 自治体（名護市）主導での外国人労働者の受入れについて

東江小学校での高学年向け職業体験における自衛隊の参加について



吉居 俊平議員
☎59-6868



Q 銃撃訓練の様子を動画で紹介することを学校が許可した理由に

ついて伺います。銃撃訓練とは、敵対する者を殺傷するための訓練であることは間違いありません。その上で、児童を訓練映像を否応なく視認できてしまう状況に置くということに何の教育的効果があるのか説明を求めます。

A 岸本 尚志 教育次長

当該イベントは、主催がPTAとなっていたため、当日流す映像や体験の内容について学校は十分に把握していなかったことを確認しています。映像は、自衛隊の主な役割を紹介し、その中で「災害派遣」について実際に体験してもらった流れとなっていたことから、自衛隊の仕事内容を広く知っていただくために導入部分として使用したものだとして認識しています。しかし、教育委員会としてはそのような映像を見ることで不安感を抱く子どもたちや保護者もいたことから、当該小学校を含め各小中学校に対して、職業体験や講話などにおいて外部から講師を招聘して授業等を開催する場合は、その内容に不適切なものがないか事前の確認を徹底するよう指導・助言を行ってまいります。

その他の主な質問

- ◇ 旧統一協会問題について
- ◇ 市内における子ども会の結成・活動状況について

地域からの要望について



金城 隆議員
☎090-3794-7810



Q 屋我地ひるぎ学園の送迎バスの運行継続と、大型バスへの切替

えの要望がありますが、市当局の対応について伺います。

A 平得薫 地域経済部長

現在屋我地支所で運行しているコミュニティバスは、平成28年度に地域の高齢者の買物支援と屋我地ひるぎ学園に通う地域外の児童生徒の通学を支援するとして購入しました。屋我地地域以外からは送迎がどうしても困難な保護者からの利用申込のため、利用申込者全員が乗車できる状況ですが、運行開始から7年が過ぎようとする中で故障も出始めており、修理に出すために送迎できない期間が生じていることが課題です。地域の活性化という観点からも当面の間はコミュニティバスの維持管理に努め、運行を継続していく必要があると考えています。大型バスへの切替えについては、現在25人乗りマイクロバスと9人乗りのワゴン車で登下校を支援しており、利用申込に対応できています。また、乗降場所としてスーパードライブやコンビニなどの駐車場を利用していますが、マイクロバスでも駐車場内に渋滞が起きたりし、子どもたちの安全確保に苦慮していることから、大型バスの導入は難しいと考えています。

その他の質問

◆ 施政方針について

旧消防庁舎等跡地売却問題について



大城 敬人議員
☎090-9595-1353



Q 令和元年9月24日、大和ハウス工業株式会社沖繩支店、株式会

社アベストコーポレーション、有限会社サーバントと名護市の4者で協議書を締結し、11月29日に所有権を有限会社サーバントに移転したのは、名護市の条例に違反していることが第209回定例会での市当局の答弁で明らかになりました。したがって、市は売却した旧消防庁舎等跡地を買戻す特約に基づいて買戻すべきであると考えます。市長の見解を伺います。

A 鎌田 広大 企画部長

市が行った共同企業体から有限会社サーバントへの契約の権利の継承の承認については、本市は共同企業体を相手方として有効な土地売買契約を締結しており、本件契約の権利の継承の承認はこの有効に成立した契約に基づいて行ったものであること。土地等の所有主体が現地法人となる旨は当初より予定されており、議会において提出した説明資料で議員にも説明がなされていることに鑑みると売却の相手方を変更するものではなく、また、別の新たな売買契約を本市が締結したものでないため、再度の議決は必要なかったものと考えています。

その他の質問

◆ 基地問題について

◆ 文化財と地域の発展のために

学校の授業改革について



東恩納 琢磨議員
☎090-9786-9471



Q 期末テストを廃止して単元テストを行うようになっているから2年

が経過したと伺っています。教育委員会としてどのような評価を行い、どのような授業改革を目指しているのか伺います。

A 岸本 尚志 教育次長

8中学校のうち、令和5年度は2校が単元テストのみを実施、4校は単元テストと学期ごとの期末テストを実施、残り2校は中間テスト及び期末テストを実施した上で単元テストについても実施することです。単元テストは、子どもの学習への取組やつまづきを早期に把握し迅速かつ適切な学習指導を行うことができ、各学校においても成果があつたと報告を受けています。しかし、定期テストを実施しないことについては生徒や保護者の不安も少なからずあるとの報告もあり、そのため完全な廃止には至っていない学校が多いものと考えています。定期テストの廃止が必ずしも全ての学校にとって成果が出るということではなく、学校の状況に応じて創意工夫がなされることが大切だと考えており、教育委員会としてはこれらの学校の取組について共有を図り、学校の状況に合わせた検討がなされるよう引き続き支援します。

その他の質問

◆ 基地問題について

◆ 災害時の避難計画について

第210回(3月)定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第2号	第2次名護市都市計画マスタープランの策定について	3月27日	原案可決
議案第3号	名護市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第4号	名護市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第5号	名護市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第6号	名護市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第7号	名護市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第8号	名護市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第9号	名護市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第10号	名護市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	3月27日	原案可決
議案第11号	令和5年度名護市一般会計予算	3月27日	原案可決
議案第12号	令和5年度名護市国民健康保険特別会計予算	3月27日	原案可決
議案第13号	令和5年度名護市介護保険特別会計予算	3月27日	原案可決
議案第14号	令和5年度名護市後期高齢者医療特別会計予算	3月27日	原案可決
議案第15号	令和5年度名護市農業集落排水事業特別会計予算	3月27日	原案可決
議案第16号	令和5年度名護市水道事業会計予算	3月27日	原案可決
議案第17号	令和5年度名護市下水道事業会計予算	3月27日	原案可決
議案第18号	令和4年度名護市一般会計補正予算(第10号)	3月16日	原案可決
議案第19号	令和4年度名護市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	3月16日	原案可決
議案第20号	令和4年度名護市介護保険特別会計補正予算(第3号)	3月16日	原案可決
議案第21号	令和4年度名護市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	3月16日	原案可決
議案第22号	令和4年度名護市第三地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	3月16日	原案可決
議案第23号	令和4年度名護市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	3月16日	原案可決
議案第24号	名護市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	3月27日	原案可決
報告第1号	専決処分した事件の報告について(市長の専決事項の指定による処分)	3月27日	報告済
同意第1号	監査委員の選任について	3月27日	同意
意見書案第1号	安全保障関連三文書の閣議決定に抗議し、大軍拡と暮らしの破壊につながる大增税・予算削減の中止を求める意見書	3月27日	否決
決議案第1号	名護市は旧消防庁舎等跡地利用について公正公明な手続を行うことを求める決議	3月27日	否決
請願第1号	嵐山展望台整備計画の「基本設計に基づいた」事業促進について	3月27日	継続審査
請願第2号	現集落センターに替わる地域交流拠点施設建設について	3月27日	継続審査
請願第3号	内原区より寄合原に抜ける農道の市道への変更について	3月27日	採択
請願第4号	自衛隊の学校現場での「職業体験」、「お仕事体験」の中止を求めることについて	3月27日	継続審査
陳情第2号	騒音被害に対する傾斜配分について	3月27日	不採択
陳情第4号	台湾・沖縄有事を想定した避難実施パターンを早急に作成することを求めることについて	3月27日	審査不要
陳情第5号	国民保護の特殊標章について、早急にテレビ、ラジオ等のメディアを活用し、その存在と重要性を啓発することを求めることについて	3月27日	継続審査

裏面頁に続く

